

## 議 事 録

会議名称	第3回宝達志水町社会教育委員会議
日 時	平成24年2月27日（月）午後7時30分～午後9時
場 所	生涯学習センター さくらドーム2階 第2会議室
出席者	<p>〈社会教育委員〉横山 尚議長、中井 憲一副議長          松本 由美委員、岡田 規子委員、美作 恭子委員、          早川 勇治委員、藤本 一彦委員、向瀬 泰興委員</p> <p>〈事務局〉山下 茂教育長、藤井 能富夫生涯学習課長、          村井 伸行生涯学習課長補佐、北野 博生涯学習課長補佐、          渡部さち子生涯学習課主幹、荒井 雅子生涯学習課主幹</p>
会議内容	<p>1 開会あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横山議長あいさつ</li> <li>・ 山下教育長あいさつ</li> </ul> <p>2 議件</p> <p>(1) 平成23年度社会教育委員活動報告</p> <p>(2) 平成23年度社会教育関係事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心の教育関係事業</li> <li>・ 青少年家庭教育関係事業</li> <li>・ 公民館関係事業</li> </ul> <p>(3) 石川県社会教育委員連絡協議会第3階役員会報告について</p> <p>(4) 平成24年度社会教育関係事業（案）について</p> <p>(5) 平成24年度社会教育委員活動計画（案）について</p> <p>(6) その他</p> <p>3 意見交換</p> <p>4 閉会</p>
要 旨	<p>◆平成23年度社会教育委員活動報告…資料により事務局報告</p> <p>◆平成23年度社会教育関係事業報告…資料により事務局報告          〈心の教育関係事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの生活リズム向上推進事業（早寝・早起き・朝ごはん）</li> <li>・ 親子の架け橋一筆啓上 親子の手紙</li> </ul>

- ・ グッドマナーキャンペーン
- ・ 家庭・地域でのいじめ・不登校対策事業
- ・ 宝達山クリーン登山

〈青少年家庭教育関係事業〉

- ・ 家庭教育支援チーム活動
- ・ 地域ぐるみの学校支援推進事業
- ・ 平成24年成人式
- ・ 平成24年立志式

〈公民館関係〉

- ・ ゆずりは学級（高齢者対象）
- ・ こぶし学級（女性対象）
- ・ キラキラネット（ケーブルテレビ利用講座）
- ・ ミニミニエコツアー（一般対象）
- ・ ふるさと大学（一般対象）
- ・ 若菜学級（小学3．4年生対象）
- ・ チャレンジクラブ（小学5．6年生対象）
- ・ 高校生ボランティア（宝達高校生対象）
- ・ 出前講座、生きがいセンター

以上について、荒井主幹（心の教育関係事業、青少年家庭教育関係事業）、渡部主幹（公民館関係事業）から報告

横山議長・・・社会教育委員活動報告及び社会教育関係事業報告について意見はありませんか。

山下教育長・・・町内の学校アンケート結果として、小学校、中学校ともに朝ごはんを食べている保護者、児童生徒は多い。また、テレビの視聴時間やゲーム時間についてもデータが出ており、「ゲームを2時間以上する 10．9%」については多少気になるところである。

●横山議長・・・前年までの成人式、立志式は社会教育委員として議長のみが臨席していたが、今回は委員の皆さんも臨席し、生涯学習課事業に参加した感想はいかがでしょうか。

美作委員・・・社会教育委員として参加し、成人式の様子を知ることができた。

●横山議長・・・その他、ありませんか。

○岡田委員・・・地域ぐるみの学校支援推進事業の学習支援活動として、押水第一小学校では相撲指導のボランティアの方に来てもらっている。また、図書活動支援では本の読み聞かせや本の修理などのボランティアの方たちの熱心な様子に本当に助かっている。授業の一斉指導の時には学習支援ボランティアの協力がありがたい。これからもどんどん学校支援ボランティアを活用していきたいのでボランティアの募集を継続してほしい。

●横山委員・・・国、県からの補助金の関係もあり、実施している市町は減少しているが、宝達志水町は引き続き継続しており内容も充実している。岡田委員からも話しがあったようにこれからも進めていけばよい事業だと思う。

○岡田委員・・・ボランティアには謝金はないが、せめて車代をとという気持ちでPTAにご理解を得て協力いただいている。また、ボランティアの方は保険（ボランティア保険）に入っているので安心して活用できる。

●向瀬委員・・・ボランティアの中で学校行事の登録者が少ないのはどうしてか。

○事務局・・・保護者（PTA）や安全指導ボランティア（見守り隊など）としてマラソン大会や運動会に協力している場合は、学校行事ボランティアとしての登録ではないため資料の人数は少なくなっている。

◆石川県社会教育委員連絡協議会第3回役員会報告・・・横山議長報告

平成24年度は県の役員改選（2年任期）。7月には県社会教育委員研究協議会が県地場産業振興センターで予定されています。

平成24年度は白山市、能美市、宝達志水町が奨励研究を行い、平成25年度に発表します。発表の持ち時間は40分（発表準備10分、発表20分、質疑応答10分、）で、奨励研究のための会議は5回以上開催し、経費は5万円です。

今年度の各市町の社会教育委員活動について1人2分程度の報告があり、宝達志水町の活動と来年度の奨励研究の予定などについて報告してきました。

平成24年度社会教育関係事業（案）・・・資料により事務局報告

●横山議長・・・平成24年度社会教育関係事業（案）について意見はありませんか。

○松本委員・・・クリーン登山の目的であるゴミ拾いについて、ゴミの量が少なくなってきたのでゴミ拾いの他に目的とするものはないのか。

○事務局・・・クリーン登山はゴミ拾いの他に、町内の小中学校、宝達高校の児童生徒の連携や世代間交流、地元にある自然豊かな宝達山を大切にしていける気持ちを育むことを目的としている。

また、山頂の学習会で宝達山のことや山の自然について現地学ぶことも目的としている。学習会については、植樹や登山コースにより山頂での待機時間が異なるため短時間となっているが、子ども達や教職員から「宝達山や山中での知らないことをもっと知りたいので、学習会の時間を長くしてほしい」とのアンケート結果が出ており、植樹時間や山頂での昼食時間、学習時間の調整は検討課題としている。

○岡田委員・・・登山のコース内で小学生と宝達高校生のグループ分けをしているが、同じコース内に2小学校の児童がいる場合は、1グループを同小学校児童と宝達高校生とせず、小学校の児童混合と宝達高校生でグループ分けをしてグループ内交流が持てるようにしてはどうか。

○事務局・・・次回クリーン登山のグループ分け時に留意したい。

○事務局・・・ドングリを拾って苗木にし、宝達山に植えることを目的としてゴミ拾いをしていたクリーン登山の開始当初は、ドングリよりもゴミが多く、トラック2台分程であった。現在はゴミが少なくなり喜ばしいことではあるが、ゴミがなくなったわけではない。ゴミ拾いを目的としたクリーン登山としていきたい。

◆平成24年度社会教育委員活動計画（案）・・・資料により事務局報告

●横山議長・・・7月の県社会教育委員研究協議会及び10月の東海北陸社会教育研究大会は平日開催であるが、できる限り参加をお願いします。

奨励研究の会議として、4月中旬と6月中旬を予定している。。  
奨励研究とする8月のジャパンテントまで期間は短く、ホストファミリー募集のチラシづくりから行っていきます。

○美作委員・・・過去にホストファミリーを経験した方から感想などを聞ければ募集時の材料になる。

○松本委員・・・ホストファミリーのQ&Aがあるとよい。

●横山議長・・・以前に、岡田委員から「小学校で留学生たちとの交流機会があるとよい」との意見があったが、小学校での交流や町民とのふれあいなどもプログラムの企画として考えていきたいので皆様のご協力をお願いします。

◆閉会あいさつ・・・中井副議長